

令和5年2月定例教育委員会会議録

令和5年2月定例教育委員会は、2月14日（火）大府市役所5階委員会室1に招集し、次のとおり審議した。

○出席した委員

一番席委員 竹中 万里

二番席委員 浅井 宣亮

三番席委員 西村 和子

四番席委員 富田 良平

○議案説明のため出席した事務局職員

教育長、教育部長、主席指導主事、学校教育課長、指導主事、学校教育課学校総務係長、
学校教育課学校総務係主任、学校教育課学校施設係長、学校教育課放課後係長、

○傍聴者

無し

○提案議案

議案第 6号 大府市教育委員会の保有する個人情報の保護等に関する規則の一部改正について

7号 令和4年度教育費補正予算（3月議会）について

8号 令和5年度教育費当初予算について

9号 大府市楽友協会管弦楽団 第52回定期演奏会の後援申請について

10号 いろどりマーケットの後援申請について

11号 笑学生落語クラブ 第29回落語会の後援申請について

報告事項 1号 小中学校現況報告について

開会時間 午後 1時30分

閉会時間 午後 3時19分

発 言 者	要 旨
教育長	<p>それでは、ただいまから令和5年2月の定例教育委員会を始めさせていただきます。</p> <p>まず、前回の会議録につきましては、先ほど教育長室で御承認いただきました。ありがとうございました。</p> <p>続いて、教育長報告です。前回は1月6日でしたので、それ以降につきまして、御報告をいたします。</p> <p>1月8日、今回から新しい名称となりました、「二十歳の集い」が愛三文化会館で開催され、主催者の1人として出席いたしました。式典は、コロナ禍対策として二部制で行い、9時半から大府中・大府南中校区の方々、14時から大府西中・大府北中校区の方々を対象に実施いたしました。どちらも、実行委員のリーダーシップのもと、落ちついた空気の中で、互いに祝福し合う会となりました。</p> <p>1月9日、大府市社会福祉協議会45周年記念式典が愛三文化会館で開催され、来賓として出席いたしました。式典では、市内の様々な分野で市民のために活躍されてこられた方が表彰されました。</p> <p>1月10日、市長の年頭記者会見が行われ、理事者の1人として出席いたしました。今年もスピード感を持って市政を推進していく市長の強い想いが述べられました。</p> <p>1月11日、知多地方教育事務協議会が開催され、職務代理の竹中委員とともに出席いたしました。今年度の活動のまとめと来年度の計画について協議を行い、全会一致で承認の運びとなりました。</p> <p>1月12日、横根公民館で開催されました、大府市生涯学習研究集会に出席し、大府輩出の世界的数学者、永田雅宜氏の生い立ちと業績をまとめられた、元数学の教員であり、共和西区長の山本友和氏の講演を拝聴いたしました。</p> <p>1月13日、ウイנק愛知で開催されました、愛知県都市教育長会総会に出席いたしました。総会での協議承認の後、飯田県教育長の講演として、愛知県の中高一貫校の構想について説明がありました。</p> <p>1月14日、愛地球博記念公園で開催されました、第15回愛知駅伝大会に副市長、市議会議長とともに応援に行きました。大府市チームはよく健闘し、54市町村の中で13位と好成績を上げることができました。</p> <p>1月15日、1月5日に行われました、大府市文化協会主催の書初め大会の表彰式が愛三文化会館で開催され、市長とともに出席し、私も教育委員会賞の表彰状の授与を行いました。</p> <p>1月18日、定例の1月大府市小・中学校長会を開催し、教育委員会からの指示事項について確認し合うとともに、市内小中学校の情報交換を行いました。</p> <p>1月20日、南知多営農センターで、知多教育事務所と管内10市町教育委員会との人事面談が行われ、職務代理の竹中委員とともに出席いたしました。</p> <p>1月25日、大府市小中学校教頭会を開催し、私からは、来年度の大府市学校教育の主な取組を伝えるとともに、学校教育への一層の期待について所感を述べさせていただきました。</p> <p>1月27日、今年度第2回の義務教育推進協議会を開催し、委員の方々には、小学校の課外活動の代替事業、中学校の部活動の地域移行について御協議いただきました。教育委員の皆様にも活発な御意見をいただき、ありがとうございました。</p> <p>同じく1月27日、大府市教職員安全衛生委員会を大府西中学校で開催し、大府西中学校の校内巡視を行うとともに、産業医の田中先生に学校の安全と衛生について御指導いただきました。</p> <p>2月1日、今年度最後の大府市区長会に、市長・副市長とともに出席いたしました。各区長の皆様には、日頃から学校教育に多大な御理解・御支援をいただいております。</p> <p>2月2日、小牧市で開催されました今年度第4回尾張部都市教育長会に出席いたしました。席上、県教育委員会から今後の各種取組に関する説明があり、教職員評価、教職員研修、中高一貫教育などについて活発な意見交換が行われました。</p>

発 言 者	要 旨
	<p>2月3日、今年度活躍した教職員を対象とする教育表彰式並びに教育研究発表会を、オンラインを活用して、共和西小学校の体育館を会場に実施いたしました。教育委員の皆様にも御出席いただきありがとうございました。</p> <p>2月5日、大倉公園で開催されました盆梅展の開場式に来賓として出席いたしました。展示場には、西村教育委員の作品もあり、皆さんと話題にさせていただき、喜ばしい思いで鑑賞させていただきました。</p> <p>2月11日、今年度から愛三文化会館で開催されることになりました、大府市と大府市教育委員会共催により、文化スポーツ並びに児童生徒を対象とする教育表彰式に主催者の1人として、市長・副市長とともに出席いたしました。様々な分野で活躍した児童生徒につきましては、英語検定・数学検定で優秀な成績を収めた児童生徒も含め、表彰状を授与させていただきました。</p> <p>以上です。</p>
教育長	<p>それでは協議事項に入りたいと思います。</p> <p>議案第6号「大府市教育委員会の保有する個人情報の保護等に関する規則の一部改正について」事務局説明をお願いします。</p>
学校教育課 学校総務係長	<p>議案第6号「大府市教育委員会の保有する個人情報の保護等に関する規則の一部改正について」説明いたします。(以下、提案理由等資料により説明)</p>
教育長	<p>この件につきましてご意見、ご質問などよろしいでしょうか。</p> <p>はい、浅井委員をお願いします。</p>
浅井委員	<p>1点確認をお願いします。改正前のところの第2条で、「委員会は毎年4月末日までに、前年度の個人情報の保護等の実施状況を市長に報告するものとする。」という部分はなくなったわけなんですけれど、これはやっぱり新しい形になっても、同じように行われるものなんでしょうか。</p>
教育長	<p>事務局をお願いします。</p>
学校教育課 学校総務係長	<p>伝え聞いている話になってしまうんですが、これ自体はもう報告する義務が法律上なくなったというところで、今回外したという趣旨でございます。</p>
教育長	<p>その他いかがでしょうか。</p> <p>それでは、議案第6号につきまして御承認いただけるということでよろしいですか。</p>
	<p>(異議なし)</p>
教育長	<p>ありがとうございました。議案第6号は承認いたします。</p> <p>続きまして、議案第7号「令和4年度教育費補正予算（3月議会）について」事務局説明をお願いします。</p>
学校教育課長 学校教育課 学校総務係長	<p>議案第7号「令和4年度教育費補正予算（3月議会）について」説明いたします。(以下、提案理由等資料により係単位で説明)</p>

発 言 者	要 旨
学校施設係長 放課後係長	
教育長	この件につきましてご意見、ご質問などよろしいでしょうか。 はい、浅井委員お願いします。
浅井委員	放課後の話ですが、共和西だけ電気代が増えているんですが、他のところは大丈夫なんですか。これは民間になったから電気代が増えた、そういうふうに理解してもよろしいでしょうか。
教育長	事務局お願いします。
学校教育課 放課後係長	共和西だけが専用棟ということで、校舎からも離れているということもあると思うんですが、学校とは別に放課後系のほうで支払を行っている関係で、共和西の放課後クラブだけ上がっているという形になります。それ以外は、学校と一体になっております。
教育長	その他いかがでしょうか。 それでは、議案第7号につきまして御承認いただけるということによろしいですか。
	(異議なし)
教育長	ありがとうございました。議案第7号は承認いたします。 続きまして、議案第8号「令和5年度教育費当初予算について」事務局説明をお願いします。
学校教育課長 学校教育課 学校総務係長 学校施設係長 放課後係長	議案第8号「令和5年度教育費当初予算について」説明いたします。(以下、提案理由等資料により係単位で説明)
教育長	この件につきましてご意見、ご質問などよろしいでしょうか。 はい、富田委員お願いします。
富田委員	何点かお伺いします。 1点目、勤怠管理システムの更新ですけれども、無償のシステムが有償になるということで、新たなシステムに更新するとなっているんですけれども、これは全く新しいシステムで、無料で使えるものなんでしょうか。 2点目、校内教育支援室支援員の配置ということなんですけれども、心の教室相談員とは別個に1名配置するという事なんですけれども、この支援員の方については、何か資格とかそういったものを考えているのか、それとも特別そういったことはなしに、希望される方を登用していくのか。 3点目、特別支援学級補助員の配置なんですけれども、ちょっとびっくりしたんですけれども、32人が突然41人で9人も1年で増えて、これどういう状況なのかなということ、9人増えた状況をもう少し教えていただきたいです。

発 言 者	要 旨
	<p>4点目、新しく ICT 関係で、支援員さんとは別に教育情報化指導員という方を配置することなんですけども、この方については、何か資格とか、何人とかいったこと、詳しいことが分かれば教えていただきたいです。</p> <p>5点目、著作物利用で、先生たちが安心してネット上にあるものを、著作権を気にせず使えるようにするということはすごくいいことだと思うんですが、これって分かれば、いくらぐらい支払えば可能になるのかなというのがちょっと知りたいところです。</p> <p>6点目、物価がすごく上がってきて、各家庭の食費なんかを圧迫しているっていうのはものすごく取り上げられておって。給食の食材についても例外なくそういうのがあるということで、今年度も既に補助しているっていうことは聞いておったんですけども、この現況というんですかね、かなりの予算がやっぱり使われておりますので、その現況のようなことが少し分かれば、詳しく教えていただけるとありがたいです。</p> <p>7点目、工事関係のことなんですけども、素人なもんですからよく分からないんですけど、いろんな工事とか改修なんかでも、国の補助金を使えるものと使えないものがあるって、多分、大府市、特に教育委員会なんかは、国からの補助金を上手に使ってやっておっていただけだと思うんですが、補助金を使えるのと使えないのでは、どういう違いがあるのかっていうことを知りたいです。</p> <p>8点目、民設民営放課後児童クラブ3クラブのところの、「クラブの移転を支援するための補助制度を新設します。」ということで、このクラブの移転っていうのは、場所を変えるということと考えてもよろしいのでしょうか。この移転という意味がちょっと分からないもんで、知りたいなと思いました。</p>
教育長	事務局から順番にお願いします。
学校教育課 学校総務係長	<p>1点目の勤怠管理システムについては、現在使用中のものから変える予定をしております。無料のものがなくなってしまうので、有償のものを探している中で、現在予定をしていますのが、先生方が校務で使う校務支援システムというものがございしますが、そのオプションというか、そういったものを使おうという予定をしております。</p> <p>なので、今使っているものから変える予定をしており、校務支援システムのサブシステムと言われているものを使うんですが、有償になるということになります。</p>
富田委員	使い方が複雑になるとかそういったことはないんでしょうか。
学校教育課 学校総務係長	特にございません。出勤であれば、マウスでクリックするだけとか、管理につきましても、どちらかという、管理する教頭先生がもう少し使いやすいようなシステムになるんじゃないかなというふうで見込んでおります。先生方の勤怠管理の時間の管理だとか出勤の管理とかも、こちらのほうが有償になる分だけということもあるんですが、管理しやすくなるのではないかなということで、考えております。
学校教育課 学校総務係長	続いて2点目の校内教育支援室支援員につきましては、心の教室相談員とは別で1人配置する予定です。資格につきましては、今両方考えておまして、できれば教員免許を持たれた方でいきたいなと思っておますが、なかなか昨今の状況を考えると、そういった人材の方がなかなかいらっしやらないこともありますので、資格なしの方も入れるような形で想定をしております。
学校教育課 学校総務係主任	続いて3点目の特別支援学級補助員につきましては、現状の32人の中でも、実は対応が分かれておまして、まず、特別支援学級の子全体に対応する支援員さんが20人、残りの

発 言 者	要 旨
	<p>12人の方が、その中でも特に支援を必要とするお子さんに対応している形です。例えば自力で歩行困難で、バギーに乗っているような子ですとか、排せつが難しく、トイレに付添いが要るですとか、あとペンが持てないとか、介助がとにかく日中必要な子については、令和2年度のところから、特に対応しているということです。</p> <p>同じ学校の同じ学級の中で2人につき1人は欲しいよということでこちらも要求して、現状認められているというところになります。来年度につきましては、特に支援を要する子が、予定としては7人入ってくる予定になっておりまして、たまたまそれが2人目ですと、増員にはならないんですけど、今までいないクラスの子であったりですとか、そのクラスの3人目であったりとかってということが重なって、7人それぞれ1人ずつ新たに付けるような形になりましたので、それがまず7人の増員というところですよ。</p> <p>あと2人の増員のところは、特に支援を要する子以外に、今市内での特別支援学級の在籍児童生徒数がかかなり増えてきておりまして、例えば令和元年ですと210人というのが総数でしたけれども、令和5年度の予測のところをいくと、289人の予定ということで、かなり増えてきているといった状況がございましたので、特に支援を要する子以外のほうでも、要は人手が足りていないというような要望をいたしまして、新たに2人増員してもらったというところで、計9人の増というふうな内訳となっております。</p>
<p>学校教育課 学校総務係長</p>	<p>続いて4点目の教育情報化指導員につきましては、令和3年度から配置をしまして、新たな配置ではなくて、継続配置という形で計画をしているところでございます。今は各校の所謂ギガスクールの関係で、タブレットが1人1台配置されているというふうな中で、そのタブレットの活用を進めるための、各校教職員の指導を行っていただいています。あとは、デジタル教科書の活用等、そういったものの中心にしなごら、各校における教職員の指導を行っていただくということで、現在は元校長職の方を配置させていただいている状況です。</p>
<p>学校教育課 学校総務係長</p>	<p>続いて5点目の授業目的公衆送信補償金制度につきましては、小学生と中学生で単価が分かれています、それぞれ児童数を掛ける、生徒数を掛けるという形です。小学校の単価が1人120円、中学校の単価が180円です。今の予測ですが、小学校のほうで5,820人、中学校のほうで2,759人。これに税を掛けますので、小学校のほうで76万円から77万円くらい、中学校のほうで54万円から55万円あたりの数字になることを予算として見込んでおります。なので、市内全体では130万円くらいの金額で、予算を計上させていただいております。</p>
<p>富田委員</p>	<p>これで、どんな著作物でも使えるようになるってということですね。</p>
<p>学校教育課 学校総務係長</p>	<p>一応、この授業目的公衆送信補償金制度に登録している、JASRACとか音楽系だとか、大体は登録されているので、概ね大丈夫だと思いますが、厳密に言うと、そうじゃないものもあるんじゃないのかなというふうには思っております。その辺りはまた、補助制度に登録して、精査しながら、各学校のほうにこの著作物だったらいいよというふうなことは、また周知していこうかなというふうには考えております。</p>
<p>学校教育課 学校総務係長</p>	<p>続いて6点目の食材費の高騰を受けた現況につきましては、令和4年度の補正予算で計上した際のお話になりますが、その際は10円ぐらいの値上げを想定してございまして、食材費高騰による値上がり分を補填したというふうなところで、今年度中は、公費負担する形になります。</p> <p>ただ、次年度に関しては、実は愛知県の学校給食会というところが、主食、パン・米・麺関係を納入いただいているんですが、今年度中は、年度当初に契約した金額から増額はしないということで、ここの値上がり分は発生してございません。なので、給食費の約半分の額が、値上がりしていない状況で、今年度は10円の値上げ分を公費負担している形になります。</p>

発 言 者	要 旨
	<p>次年度、この学校給食会につきましては、2月中には御連絡いただけるというようなお話になっていますが、かなり大幅に主食の物資が値上がりするということは連絡をいただいております。なので、恐らくこのまま来年度を迎えると、10円では済まないんじゃないかというような状況です。ただちょっと正確な数字がまだ出ておりませんので、現在は一般的な主食、米・パン等の値上がりをしている状況を踏まえた金額分を公費負担できるように予算計上をさせていただいております。なので、それが多くなるか少なくなるかは今後の動向次第かなというところで、市としても対応してまいりたいと考えております。</p>
<p>学校教育課 学校施設係長</p>	<p>続いて7点目の工事関係の補助金につきましては、文部科学省の補助金ということで、小中学校はもちろんなんですけど、全体の補助金のメニューの中で、小中学校、特別支援学校、教職員住宅、社会体育施設、幼稚園とかですね、広くメニューがあります。</p> <p>小中学校の中には、例えば危険と判定されたものの建て替えだったり、1棟単位で改良をすとかっていう大きな改造のものと、部分的な改造というものに分けられるような構成になっています。本市の場合は、経年劣化に伴って、不具合が生じたりしているところがあるものですから、部分改修っていうところを主に補助金を掴んでいる傾向があるというところで、事業を進めています。</p> <p>部分改修だと、例えばトイレの洋式化、空調設備、障がい児の対策施設、あと照明のLED化、あと安全面でいくと、防災機能の強化っていうところなど。要は、施設機能の機能上・利用上・安全上の観点からメニューが整えられているというところなんです。特に、私たちも事業を進めるに当たって、空調ですとか、サッシの落下防止、サッシを改修するのも、老朽化して窓ガラスが落ちないようにというところの対策で、国の補助金もそういう防災面の強化というところはメニューを持っているので活用しています。廊下の間仕切り壁についても、木製の間仕切り壁が倒れてくることもありうるということで、そういった補助金メニューを使って、何とか国の補助金を活用しながらやっていかなきゃいけない。空調についても、近年の猛暑傾向で、健康に関わる重要な部分ですので、老朽化した空調の更新ですとか、新設においても、積極的に国の補助金を活用していくと。細分化されているんですけど、その中で、近年は主に部分改修というのを中心にですね、補助金を掴みながらやっている。手洗場とか、個別のポンプとかそういう部分的なところについては、補助メニューというのはいらないというのが現状です。</p>
<p>学校教育課 放課後係長</p>	<p>続いて8点目の民設民営放課後クラブの移転につきましては、クラブの中には民家を借りて運営を行っているクラブもございまして、今回クラブの中で、家主さんとの賃貸契約の中で、ちょっと更新ができないということで、違う場所を新たに探して、そちらで育成を行う必要があるということになりました、それに対して補助をしていこうということになっております。</p>
<p>教育長</p>	<p>その他いかがでしょうか。 はい、西村委員お願いします。</p>
<p>西村委員</p>	<p>何点かお伺いします。</p> <p>1点目、水泳授業指導支援の拡大なんですけど、令和5年度は対象を全小学校の全学年に拡大ということについてです。歩いて行ける場所とか、バスを利用とかっていう学校が出てくると思うんですけど、そういったものも全部、もし分かれば、バス利用とか、金額が各学校でバラバラになると思うんですけど、バス利用だけだとどれぐらいっていうか、水泳の利用料と、その別でかかる費用っていうのが、大体どれぐらいかって分かりますでしょうか。</p> <p>2点目、バイオリンによる音楽教育も全小学校なんですけど、この楽器っていうのは、各学校にそれぞれバイオリンが配布されて実施するのか、持ち回りの楽器管理になるのか教え</p>

発 言 者	要 旨
	<p>てください。</p> <p>3点目、桜の木の植樹委託が吉田小と大府北中にあるんですけど、これ県の補助金が使われているんですけど、これってというのは、木を植樹したら、その補助金ですべてそれを管理するのか。例えば吉田小学校の場合だと、今桜の木が植わってますよね。それを、新たに木を植樹するだけでこの補助金を使っているのか。この植樹委託で、小学校と中学校がこの大きな金額をどういうふうに使われているのか、もう少し詳しく教えていただければと思います。</p>
教育長	事務局から順番にお願いします。
学校教育課 学校総務係長	<p>1点目の小学校の水泳指導の全校展開につきましては、石ヶ瀬小学校であれば歩いて行きますし、遠いところであると、今考えているのは、例えば吉田小が東部知多を使うという想定をしているんですが、そういったところはバスを使うということになります。委託費とバスの賃借、使用料と全部ひっくるめて、38,414,000円かかるというような予算計上となっております。</p>
浅井委員	ただ、この3,000万円とかって言っても、学校のプールの維持費は安くなっているわけですよ。
教育部長	<p>これで全学年になるので、もうメンテナンスをしなくていいというところですので、もともと使うのに清掃委託をしなくちゃいけない、ポンプを回すのに先生たちの管理がなくなるということで、改修もなくなるんですけど、そういう維持というのがなくなるというところからすると、これで本当にペイできるのかっていうのはあるんですけども、ある程度金額的には抑えられるのかなというところかと思えます。</p>
学校教育課 学校総務係長	<p>2点目のバイオリンにつきましては、現在40挺用意しておりますが、来年度は追加で購入することはしなくてですね、持ち回りで行おうと思っています。今想定しているのは、保管、メンテナンス、運搬も含めた一つのパッケージのような形で委託を組んで実施していきたいと思っております。</p>
学校教育課 学校施設係長	<p>3点目の桜の木の植樹につきましては、県の補助金で森と緑の交付金というのがありまして、100%つくということで、大府市の学校教育課のほうには300万円ぐらいという枠があるんですけど、最大値でこの金額というふうに御理解いただければいいと思います。</p> <p>小学校と中学校の振り分けなんですけど、やっぱり私たちも学校と調整をする際に、植える場所っていうのがかなり難航します。ただ、植えやすさでいいますと、やっぱり中学校のほうが小学校に比べて広がっていますので、植える本数とか、面積を取りやすいところという、中学校のほうが多いかなというところで、小学校100万円、中学校200万円という分け方になっているというところなんです。吉田小学校ですと、やっぱりだいぶ校地面積も少ない、既存の緑も多いところなので、結果としては、そういう敷地面積に応じて、中学校の方が大きいかなというところで分けているような感じにしております。</p> <p>あとは、100万円の中身は、植えるための費用ということですね。ですから余計な木を伐採してっていうのは、対象にならないです。植えるために造成するとかそれに伴うものは対象になってきますし、植えるときのイベント等の開催の部分とか、そういったものが対象になってくるということです。</p>
西村委員	ということは、植えるだけでこの補助金で、その管理というかメンテナンスには使えない

発 言 者	要 旨
	ということですか。
学校教育課 学校施設係長	その通りです。
西村委員	そういった管理の部分も含めると、市としては助かるのになと思いました。
教育長	その他いかがでしょうか。 はい、富田委員お願いします。
富田委員	<p>児童生徒指導推進事業なんですけど、たくさんの事業があつて、事業費のほうが結構お値打ちで、1,094万円でこれだけの事業がやれちゃうのかなと思つて、これ単純な間違いかなと思つたんですけど、確認してください。</p> <p>それともう1点、英語検定受検料関係のことなんですけど、小中学生って、全額補助だと自分は思つていたんですけど、高校生だけどうして半額なんですか。</p>
教育長	事務局お願いします。
学校教育課 学校総務係長	<p>まず、児童生徒指導推進事業につきましては、総額として10,944,000円というふうになっておりますが、事業実施自体は人件費が結構、補助員・支援員さんと多いんですが、それはちょっと別の事業科目のほうに、会計年度任用職員の制度が始まってから、別の事業で管理するようになりまして、要は人件費分がちょっと抜かれているような形になります。ちょっとこの児童生徒推進事業だけで人件費がいくらかと言われるとすぐにお答えできないんですけども、その分が抜かれているので少なく感じられているのかなというふうになります。ここの事業が今申し上げたとおり、かなり人の部分に係る経費が多いので、大きな人件費で事業を実施しているというところで御理解いただければと思います。</p> <p>続いて、英語検定受検料の補助金につきましては、小中学生が基本的に全額補助というのは、我々教育委員会として、小中義務教育の家庭にあるお子さんが、英語力の向上のために、英語検定を受けていただく際の補助を全額で支援していくというものです。</p> <p>高校生につきましては、どちらかというと、目的としては、今後の進学先、大学だとか、今後グローバルに活躍していくと、そういう先を見越した学習活動の支援というところが一つ目的としてあつて、それにつきましては、義務教育という過程から外れている部分もありまして、自分の学力の向上とか、そういうところの就職先のための資格取得だとかという目的ですので、半額補助に今回は予算上させていただこうというところで、補助制度を設けさせていただいております。今後、その動向を踏まえまして、小中と同じがいいんじゃないかというような議論が出てくるとまた変わってくる可能性があります。来年度は、そういった理由も含めて半額補助というふうにさせていただいております。</p>
教育長	その他いかがでしょうか。 はい、竹中委員お願いします。
竹中委員	<p>出前読み聞かせ講座の実施という点についてですけど、たまたま私も読み聞かせに関わっているのでも、市がこういうふうの実施している講座は、小学校の低学年のみというふうに承知しておりますが、これはもともと文科省とか教育の内容からして読み聞かせが必要なのは小学校低学年だけだということがあつてそうなのか、高学年や中学年には、そういうものは必要ないという教育的なものが何かあるのかなと思つて。ちょっと小学校低学年のみであ</p>

発 言 者	要 旨
	るのが残念だというような意見もありまして、ちょっとそれをお聞きしたいと思いました。
教育長	事務局お願いします。
学校教育課 学校総務係長	まず、教育課程かと言われると、その中には含まれていないものになりまして、経緯はちょっと詳しくは承知していないところなんですけど、もともとは図書館の事業として多分始まっていて、学校のほうで、こういう出前読み聞かせをやると。大府市の読書活動推進計画の中で、こういった低学年、低年齢層から読書に親しむことを始めていこうという狙いがあるって、この事業を進めていると。今、学校のほうでやっている関係上、教育委員会のほうで所管しているような形になりますが、もうもともとの経緯を辿ると、特にその教育課程だからやっているとかそういうわけではなく、市の独自の施策として、低年齢層に読書に親んでもらおうという狙いがあったというふうに理解をしております。ただ、高学年もということが御意見としていただいております。またそれは今後、そういうニーズも捉えながら、検討してまいりたいなというふうに考えております。
教育長	その他いかがでしょうか。 それでは、議案第8号につきまして御承認いただけるということでよろしいですか。
	(異議なし)
教育長	ありがとうございました。議案第8号は承認いたします。 続きまして、議案第9号「大府市楽友協会管弦楽団 第52回定期演奏会の後援申請について」事務局説明をお願いします。
学校教育課 学校総務係主任	議案第9号「大府市楽友協会管弦楽団 第52回定期演奏会の後援申請について」説明いたします。(以下、提案理由等資料により説明)
教育長	この件につきましてご意見、ご質問などよろしいでしょうか。 はい、富田委員お願いします。
富田委員	後援はする立場で話をしますけども、1点だけ気になっているのが、収入のところなんですけど、チケット売上げが57,000円しかなくて、当日800円、予約でも700円だと、70~80人でもう57,000円になるんですけど、予定80人もあって、チケットの売上げがこんだけっていうのは、どういうことなのかと思いました。
教育長	事務局お願いします。
学校教育課 学校総務係主任	すみません、確認は取れていないんですが、通常、少しこの予算のところを少なめに計上されている団体さんが多いものですから、一旦低く見て、入り繰りを恐らく組まれているのか、ちょっと確認がここは取れておりません。
教育長	その他いかがでしょうか。 それでは、議案第9号につきまして御承認いただけるということでよろしいですか。
	(異議なし)

発 言 者	要 旨
教育長	<p>ありがとうございました。議案第9号は承認いたします。 続きまして、議案第10号「いそどりマーケットの後援申請について」事務局説明をお願いします。</p>
学校教育課 学校総務係主任	<p>議案第10号「いそどりマーケットの後援申請について」説明いたします。(以下、提案理由等資料により説明)</p>
教育長	<p>この件につきましてご意見、ご質問などよろしいでしょうか。 はい、竹中委員をお願いします。</p>
竹中委員	<p>大高緑地でやった様子を参考にと言われても、ギャラリーallobuのところだけでやるっていうのは、もう全然規模が違うんじゃないかなというのが非常に気になりました。屋外でやるものと比べたら、ギャラリーallobu でやれることっていうのはものすごく限られているような気がしまして、名古屋の方の団体さんがやられるということで、その周知の仕方、開催概要のところ、会場周辺小学校へイベント告知チラシみたいなことを書いてありますけれど、実際どうなのかなということ。 ギャラリーallobu は狭いですし、この中のどの部分を重点的に大府ではやりますというような実行計画が出ていけばともかくとして、このままの様子だと、本当に実態が掴みにくいと感じました。</p>
教育長	<p>事務局をお願いします。</p>
学校教育課 学校総務係主任	<p>具体的にどのお店が出てくるかっていうのはまだ、あまり決まっているような感じではありませんでしたので、あくまであのスペースの中で募集して、入る範囲でやられるんだと思うんですが、確かに仰られるように、規模としては前回のものに比べると、かなり小規模になる可能性が考えられるかなということなんです。</p>
教育長	<p>その他いかがでしょうか。 はい、浅井委員をお願いします。</p>
浅井委員	<p>本当に私も詳しくないから、よく分からないんですけど、このママの働き方応援隊っていうのは、トレーナーになるのに15万円ぐらいかかるとか、そういう噂を聞いたことがあるんですが、どうなのかなということ。 ですから、ここでもしママの働き方応援隊のブースがないのであれば、とてもすっきりするところなんですけれど、開催概要を見ると、ママの働き方応援隊ブースっていうのもちゃんと作られているので、ここで勧誘活動をされるのではないかなという、ちょっと心配があるなと思いました。 それ以外の活動自体は、とても問題はないと思うんですが、ママの働き方応援隊って、ちょっとお金がかかるというイメージがあるので、事務局の方に意見を伺ってもいけないと思うんですが、どういうものかなと。難しい判断だと私は思いました。</p>
教育長	<p>その他いかがでしょうか。 はい、富田委員をお願いします。</p>
富田委員	<p>趣旨もSDGsが勉強できるんだな、なかなかいいなと。場所も地元大府のallobuを使って</p>

発 言 者	要 旨
	<p>もらって、入場料無料だからなかなかおもしろそうだなと思って、中を詳しく見ていくと、竹中委員と同じように、allobu のあの場所で、ブースがこんなにたくさん出て、さらに予定人員 300 人、下手するともっと来るかもしれないんですけど、あそこの中でごった返して、一体どんな活動ができるのかなというのがちょっと心配になってきました。</p> <p>つまり、私の頭の中では、大高緑地でのこの写真だけで様子を見ると、いけるなと思ったんですけど、ちょっと allobu でやるのはかなり無理があるんじゃないかなということで、趣旨には賛同できたんですけど、後援するとなると、ちょっとクエスチョンマークがつかまりました。</p>
教育長	<p>その他いかがでしょうか。</p> <p>それでは、議案 10 号につきましては、申請内容から具体的にどのように展開されるのがよく分からないと、実践されて、それが明らかになったところでまた検討させていただくということで、今回は承認を見送らせていただくということでよろしいですか。</p>
	(異議なし)
教育長	<p>ありがとうございました。議案 10 号は承認を見送ることといたします。</p> <p>続きまして、議案第 11 号「笑学生落語クラブ 第 29 回落語会の後援申請について」事務局説明をお願いします。</p>
学校教育課 学校総務係主任	<p>議案第 11 号「笑学生落語クラブ 第 29 回落語会の後援申請について」説明いたします。 (以下、提案理由等資料により説明)</p>
教育長	<p>この件につきましてご意見、ご質問などよろしいでしょうか。</p> <p>はい、西村委員をお願いします。</p>
西村委員	<p>私もこの笑学生の落語会を一度拝見させていただいたんですけども、本当に一語一句間違えずによく覚えて、一生懸命楽しいお話を聞かせていただき、本当に感動しました。保護者の方も本当に一生懸命子どもたちを支えていて、もっとたくさんの人にこの子たちの落語を聞いていただきたいなと思いますので、ぜひ後援許可でいいと思います。</p>
教育長	<p>ありがとうございました。議案第 11 号は承認いたします。</p> <p>それでは協議事項につきましては以上です。続いて 4 の報告事項に入ります。</p>
主席指導主事	報告事項 1 号「小中学校現況報告について」報告